

お客様各位

富士通エフ・オー・エム株式会社

「ITパスポート試験 平成24年度春期分」の出題傾向分析について

日頃は、FOM 出版をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

情報処理推進機構(以下、IPA)より4月15日(日)に公開(※)されました「ITパスポート試験 平成24年度春期分」の出題傾向を分析いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

※留意事項

IPAより公開されたのは、身体の不自由によりCBT試験が受験できない方のために用意されているペーパー試験です。このペーパー試験の問題は、年2回公開されることになっています。

なお、一般的に実施されているCBT試験の問題は非公開です。CBT試験では、受験者ごとにさまざまな問題がランダムに出題され、同日同会場で受験しても、同じ問題が出題されるわけではありません。

以上の内容をご了承の上、分析結果をご利用ください。

記

1. 出題傾向

「平成24年度春期分」として公開された問題のカテゴリ別、問題形式別の出題傾向は次のとおりです。

※参考までに、平成23年度特別試験・秋期試験の数値も記載しています。

●カテゴリ別

カテゴリ	大分類	出題数		
		H23 特	H23 秋	H24 春
ストラテジ系	企業と法務	17 問	15 問	13 問
	経営戦略	12 問	13 問	13 問
	システム戦略	6 問	7 問	10 問
ストラテジ系小計		35 問	35 問	36 問
マネジメント系	開発技術	11 問	8 問	11 問
	プロジェクトマネジメント	5 問	6 問	7 問
	サービスマネジメント	9 問	11 問	7 問
マネジメント系小計		25 問	25 問	25 問
テクノロジ系	基礎理論	6 問	9 問	8 問
	コンピュータシステム	14 問	10 問	11 問
	技術要素	20 問	21 問	20 問
テクノロジ系小計		40 問	40 問	39 問
全合計		100 問	100 問	100 問

●問題形式別

問題形式		出題数		
		H23 特	H23 秋	H24 春
用語	用語の説明や関連する用語を選択する問題	18 問	33 問	33 問
事例	具体的な事例に基づいて解答する問題	71 問	52 問	48 問
計算	数値や計算式を求める問題	10 問	14 問	16 問
表計算	表計算ソフトの利用が問われる問題	0 問	1 問	2 問
データベース	データベースの構築が問われる問題	1 問	0 問	1 問
合 計		100 問	100 問	100 問

※なお、問題の分析はあくまでも当社独自の判断によるものです。

2. 公開問題分析

平成 24 年度春期分として公開された問題の難易度は、これまでのペーパー試験とほぼ同等の標準的な難易度でした。

■小問

小問は、CBT 方式導入前は 88 問でしたが、導入後は 84 問になりました。

84 問全体を通して、引っかけ問題や複雑な計算問題はほとんどなく、比較的わかりやすい問題だったと言えます。ただし、シラバス(V1.1)に掲載がない用語や事例の出題が多く、実務経験がまったくない受験者にとっては、かなり難しく感じられたと思います。

ちなみに、「コンカレントエンジニアリング」「クロスセリング」「シックスマグマ活動」「CMMI」「インセンティブ」などの新出用語が出題されています。

これらの新出用語については、IT 業界の最新情報をこまめに収集して知識を習得するしかありませんが、“受験者泣かせ”というのが実感です。

■中問

中問は、CBT 方式導入前は 3 問 12 設問でしたが、導入後は 4 問 16 設問になりました。

計算問題が多く含まれるため時間を要しますが、文章を読み解き、論理的に考えれば、比較的簡単に解答を導き出すことができます。

【中問 A】事務機の機種選定方法

【中問 B】システムの受け入れテスト

【中問 C】提案依頼書(RFP)の作成

【中問 D】チェック数字

3. CBT 試験移行後の動向

■応募者数

CBT 試験移行後の月別の応募者数は、次のとおりです。

当初は応募者数が極端に少ない、という状況でしたが、最近になって急増しています。今後は、徐々に増加していくと思われます。

実施月	応募者数	
平成 23 年 11 月	1,011 名	※6 日間のみ
平成 23 年 12 月	2,884 名	
平成 24 年 1 月	2,454 名	
平成 24 年 2 月	3,602 名	
平成 24 年 3 月	7,113 名	
平成 24 年 4 月	6,758 名	※5 ヶ月 + 6 日間
合計	23,822 名	

CBT 試験移行前の応募者数は、各試験 5～7 万人。

移行後の応募者数は、まもなく半年が経過しようとしているにもかかわらず、3 万人にも達していません。これは、震災の影響を受けた前年度よりも大幅に少ない数です。

【参考: CBT 試験移行前の応募者数】

年度	春期	秋期	合計
平成 21 年	46,845 名	71,856 名	118,701 名
平成 22 年	63,680 名	71,574 名	135,254 名
平成 23 年	61,984 名	55,569 名	117,553 名

CBT 試験への移行により、年 2 回の日時指定の試験から、いつでも受験できる随時試験に変更されました。受験チャンスが大幅に増えることに伴い、受験者も増えるかと思われましたが、逆に減少しています。試験が開始されたばかりということもあり、様子見の受験者が多いと思われます。また、いつでも受験できるという自由度から、受験日が引き伸ばされている可能性もあります。

さらに、学生の場合は、例えば大学の前期・後期の授業が終了したあとの 3～4 月、9～10 月頃にピークができる可能性もあります。いずれにせよ、今後の推移に注目したいと思います。

■合格率

CBT 試験導入後の月別の合格率は、次のとおりです。

当初 60% 近かった合格率が、直近では 30% 以下まで落ち込んでいます。

実施月	合格率
平成 23 年 11 月	56.4%
平成 23 年 12 月	41.9%
平成 24 年 1 月	42.3%
平成 24 年 2 月	43.0%
平成 24 年 3 月	36.2%
平成 24 年 4 月	29.3%

合格率低下の原因は、受験者の低年齢化によるものと考えられます。

直近の「平成 24 年 4 月」では、「10 代」の受験者構成比が 4 割を超えていますが、合格率は 10% 台、と他の年代に比べてかなり低くなっており、全体の合格率低下の要因となっています。

こうしたことから、実務経験がない 10 代の学生にとっては、IT パスポート試験合格は、かなりの難関といえるでしょう。

【参考：年代別受験者数構成比】

実施月	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代
平成 23 年 11 月	10.9%	41.8%	25.6%	15.7%	5.5%	0.4%
平成 23 年 12 月	19.2%	42.6%	21.6%	12.8%	3.1%	0.7%
平成 24 年 1 月	18.9%	44.0%	22.1%	11.2%	3.7%	0.1%
平成 24 年 2 月	18.9%	42.9%	22.5%	11.7%	3.6%	0.5%
平成 24 年 3 月	25.5%	40.8%	19.0%	10.8%	3.7%	0.2%
平成 24 年 4 月	40.9%	36.9%	12.9%	6.6%	2.3%	0.3%

【参考：年代別合格率】

実施月	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代
平成 23 年 11 月	17.0%	48.3%	75.0%	70.3%	66.7%	75.0%
平成 23 年 12 月	15.0%	38.6%	61.0%	55.0%	60.0%	70.6%
平成 24 年 1 月	17.1%	41.9%	59.3%	52.2%	42.0%	66.7%
平成 24 年 2 月	13.5%	44.0%	58.7%	50.8%	61.5%	46.7%
平成 24 年 3 月	15.1%	40.3%	48.7%	45.1%	44.6%	66.7%
平成 24 年 4 月	12.0%	36.4%	49.2%	47.6%	50.0%	76.2%

【参考:勤務先別受験者数構成比】

実施月	社会人	学生
平成 23 年 11 月	70.4%	29.6%
平成 23 年 12 月	59.3%	40.7%
平成 24 年 1 月	60.9%	39.1%
平成 24 年 2 月	60.9%	39.1%
平成 24 年 3 月	53.4%	46.6%
平成 24 年 4 月	44.3%	55.7%

【参考:勤務先別合格率】

実施月	社会人	学生
平成 23 年 11 月	67.1%	30.8%
平成 23 年 12 月	53.7%	24.6%
平成 24 年 1 月	51.8%	27.4%
平成 24 年 2 月	53.5%	26.5%
平成 24 年 3 月	46.6%	24.3%
平成 24 年 4 月	45.6%	16.3%

CBT 試験移行前の合格率は、試験回によって若干上下しますが、平均すると 5 割前後。
移行後の合格率は、平均すると「37.4%」で 4 割を下回っています。

【参考:CBT 試験移行前の合格率】

実施月	合格率
平成 21 年 春期	72.9%
平成 21 年 秋期	50.7%
平成 22 年 春期	42.3%
平成 22 年 秋期	51.9%
平成 23 年 特別	44.8%
平成 23 年 秋期	61.2%

※得点調整あり

4. 当社テキストの今後の提供予定について

2012年5月22日(火)にIPAから発表(※)されましたとおり、情報処理技術者試験の出題範囲、およびシラバスは、V2.0に改訂されました。

当社では、下記のとおりシラバスV2.0に対応した教材を発売予定です。ぜひ、ご利用ください。

教材名	説明	提供時期
ITパスポート試験 対策テキスト 平成24-25年度版 CBT試験対応 型番:FPT1124 予価:2,200円(税別)	シラバス(V2.0)にそって必要な知識を解説する教科書兼参考書。 本番さながらの CBT 試験を体験できる「過去問題プログラム」を添付しています。プログラムには、平成21年度春期、平成21年度秋期、平成22年度春期、平成22年度秋期、平成23年度特別、平成23年度秋期の6回分の過去問題を収録。	平成24年 6月25日 発売予定!

※シラバス改訂に関する詳細は、下記URLよりご参照ください。

2012年5月22日IPAプレスリリース:<http://www.ipa.go.jp/about/press/20120522.html>

以 上